

多文化交流についての意見書

私たちは、全国的に見ても外国人が多く住む可児市にある可児高校に通っています。先日、海外フィールドワークでフィリピンへ行きました。そこで、外国人技能実習生の方々が日本で研修するために熱心に日本語を学ぶ姿を見学してきました。外国人の方は、熱心に日本語を学び、日本に希望を抱いて来日されています。そのような外国人が多く住む可児市であるにも関わらず、直接外国人と関わったことがある人は多くありません。また、外国人の方に苦手な感情を抱いている人も少なくありません。これから先、外国人の方の人口が増加すると考えられる中で今のような状況を変える必要があると思います。そこで、未来の可児市を担う高校生と外国人の方で多文化交流を進め、若い世代が関係を深めていくことでより良い可児市を作っていけると考えます。そして、私たちは食文化で交流したいと考えました。

以上のことから、次の一点について要望します。

記

- 1 食文化を通じて、可児市に住む外国人と高校生が交流する企画を計画し、その段階から高校生も参加できるようにすること。
- 2 計画実現のために高校生に市からの援助を行うこと。

令和2年2月5日

岐阜県立可児高等学校  
1年 田中 かよ

可児市議会 議長 伊藤 壽 様